

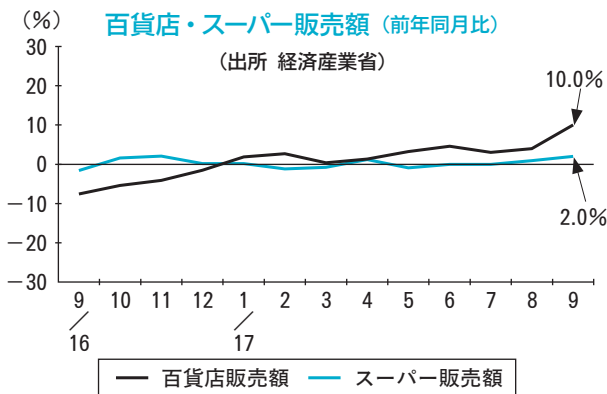


大阪府経済の概況

緩やかに拡大しつつある

1

個人消費 (百貨店・スーパー販売額、速報値、全店ベース) 総販売額は前年同月比 6 か月連続の増加

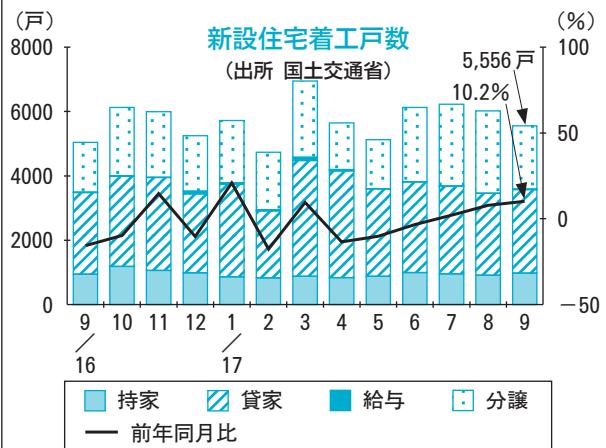


- 9月の百貨店販売額は前年同月比10.0%増の702億38百万円で、9か月連続の増加。
- 9月のスーパー販売額は同月比2.0%増の693億4百万円で、3か月連続の増加。
- 百貨店・スーパーの総販売額では同5.9%増の1,395億42百万円で、6か月連続の増加。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比 3 か月連続の増加

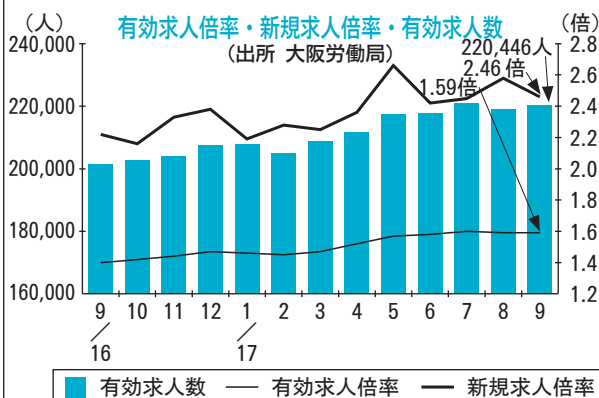


- 9月の新設住宅着工戸数は前年同月比10.2%増の5,556戸となり、3か月連続の増加。
- 利用関係別にみると、持家は同3.4%増の981戸と2か月ぶりの増加、貸家は同2.6%増の2,596戸と2か月連続の増加、分譲住宅は同27.3%増の1,970戸と3か月連続の増加。

3

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同水準の1.59倍

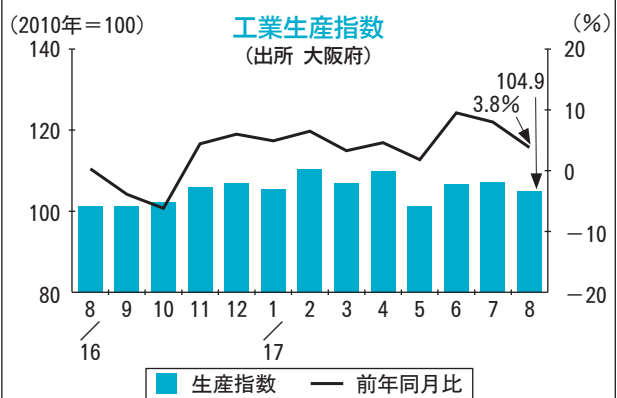


- 9月の有効求人倍率(季調値)は、前月と同水準の1.59倍となった。前年同月比は0.19ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.12ポイント低下の2.46倍と3か月ぶりの低下となった。前年同月比は0.24ポイント上昇。

4

生産活動

工業指数は前月比 3 か月ぶりの低下



- 8月の生産指数(季調値、速報値)は、前月比2.1%低下の104.9となり、3か月ぶりの低下。原指数は前年同月比3.8%上昇の99.1となり、10か月連続の上昇。
- 業種別生産指数の動きをみると、金属製品工業、鉄鋼業などの10業種が前月比上昇となる一方、化学工業、電子部品・デバイス工業などの5業種が同低下。